

NPO 法人岡崎がくどうの会

2023 年度 第 1 回拡大職員会議「学童保育所の生活のなかでの安全」

【クラブ】（つくしクラブ）

【名前】（遠山 祥子）

心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

今回の研修は、わたしにとって初めてのNPO拡大職員会議で、どんな感じなのか緊張していました。
グループでの話し合いでは、日頃話しをする機会のない他クラブの先生方たちと交流することができ、とても良かったです。

研修ではヒヤリハットについて考えました。
子どもたちの安全を守るために、この先起こり得る危険に常にアンテナを立てる大切さを学びました。

つくしクラブで起こりそうな事がいろいろ頭に過ぎりました。
学校からまっすぐつくしに帰って来れず、勝手に公園に寄り道してしまう子。
つくしの目の前の公園なので、すぐに気づいて迎えに行きますが、目を離したすきにどこかへ行ってしまわないか…。
室内では走ってはいけないと毎日のように注意をしていますが、なかなか言うことを聞けない男の子。
戦いごっこ、手足の出る喧嘩…。
階段の踏み外し…。
毎日危険に繋がるようなことが起きています。
大きな怪我に繋がらない為にも、私達指導員の危険察知能力を上げていく事も大事ですが、子どもたち自身も自分の身を守るためにルールを守るよう伝えて行くことも大事だと思いました。

今回私達が勉強させていただいた資料にあった、絵の中の危険を見つける勉強を、子どもたちと一緒にやるのも良いのではないかと思います。
大切な子どもたちの命を守る仕事をさせていただいていることを忘れずに、日々保育に励みたいと思います。